

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ✳️キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にします。 ✳️保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✳️職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努めます。 						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	<p>テーマ「衣服」を通して言葉の発達を促す。</p> <p>様々な衣服を着ることで役になりきってあそび、ごっこあそびを楽しみながら友だちとの応答的な会話を楽しんでいきます。また紐を通す、結ぶ、風呂敷で包み結ぶ、ハンガーにかける、背中のファスナーをとめるなど少し難しい課題にも衣服に触れながら取り組んでいきます。また地域の洋服屋へ行き、売っている物を見に行きます。</p>						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	<p>上着、ジャケットを一人で着る、ハンガーにかける 服のボタン、ファスナーをとめる</p> <p>・登園後、上着をハンガーにかけて片付ける、降園時にハンガーから自分の服を取って一人で着られるようににする。また色々な服を着ることでボタン、ファスナー、紐を結ぶ、紐を通す活動を促す。</p>
	運動・感覚	<p>様々な服を着ることで目に見えない体の部位も意識する。（背中・足裏・お尻など）</p> <p>・背中のファスナーをあげる、パーカーの帽子を被る。また背中に文字を書きあてるゲームをする。</p> <p>目的に合わせて体を動かす 風船バレー・ハンカチ落とし・10秒ポーズ・マフラー作り・風呂敷をつみ結ぶ</p>
	認知・行動	<p>職種と衣服の関係性を知る</p> <p>・お医者さんやおまわりさん、消防士、ピエロ、王女、騎士、の絵を見て服や帽子、靴などを複数の中から選び着る、または写真、絵から衣装を選んであそぶ。</p> <p>ひらがなを単語単位で読む</p> <p>・カルタや課題を通して単語や分を読む練習をする</p>
	言語 コミュニケーション	<p>ごっこあそびを通して応答的な言葉のやり取りを行う</p> <p>・色々な衣服を着て役になりきって、応答的な会話を行う。「王」「王女」「ピエロ」「医者」「騎士」「ピエロ」「おまわりさん」「運転手」「医者」「ティアラ」「王冠」「かっこいい」「かわいい」「強い」など</p>
	人間関係 社会性	<p>活動の参加の仕方など自分で選択し決める</p> <p>・活動に参加するにあたり、「先生と一緒にする」「お友だちと一緒にする」「座って見る」など絵カードから選択肢し、担任に伝える。</p> <p>おしゃれをする ネイルチップをはる、ウィッグをつける、剣を身につけるなど</p>
歌・絵本など	<p>絵本 ひきだし わたしのワンピース どうすればいいのかな</p> <p>歌・わらべうた 北風小僧の寒太郎 鬼のパンツ</p>	
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	地域の洋服屋見学・クリーニング屋見学	
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う	
家族支援	カラフル親の会 勉強会の紹介 2月20日「小学校から就労まで 進路について」	
職員の質の向上	身体拘束の適正化のための対策を検討する委員会による研修	
主な行事等	洋服屋見学	